

## 平成19年における死亡災害事例

整理番号	発生年月	事業の種類	事故の型 起因物	災害の概要
1	2月	土木工事業	はさまれ、巻き込まれ  動力運搬機	被災者は、巨石等を固定するロープネット工に使用するアンカーボルトなどを他の作業員に配付する仕事に従事していた。作業開始後しばらくしたところで、アンカーに注入するコンクリートを溶解させるための水がなくなっていたので、被災者はポリタンクで籠から水を汲みに行くため、一人で単軌条運搬機に乗り移動し始めた。その後、同僚が単軌条運搬機のエンジン部分と軌条の架台に腰などを挟まれている被災者を発見した。
2	3月	建築工事業	崩壊、倒壊  環境等	災害復旧工事現場において、被災者が車両系建設機械(ドラグ・ショベル)を使用してケーブルクレーンのアンカー設置のための穴を掘削(掘削勾配は約90度)作業中、当該掘削孔内部に被災者が立ち入ったところ、掘削法面が崩壊し、被災者の全身が崩壊した土砂に埋まり窒息により死亡した。
3	3月	道路貨物運送業	交通事故  動力運搬機	工業団地内に前日から、車内にて仮眠を取り、翌日早朝に帰路に向け、トラックを発進させた。約480m直進走行したところで、路上駐車中の無人トラック後部に衝突した。
4	3月	旅館業	交通事故  乗物	客を迎えに行くため、ホテルの車(ワンボックス)にて県道を走行中、相手方加害車両(大型トラック)が、右折のため停車していた前方車両に気づくのが遅れ、避けようとして対向車線にはみ出し、被災者の車と正面衝突した。
5	4月	建築工事業	交通事故  乗物	県外の山小屋の改築計画があり、現場視察を終え、ヘリコプターに乗り離陸した直後、何らかの原因により、ヘリコプターが墜落した(小屋から約50m地点)。
6	4月	建築工事業	墜落、転落  仮設物、建築物、構築物等	開閉式アーケード屋根上でアーケードのひび割れ箇所を確認するため、ポリカーボネート板(厚さ:3mm)に乗ったところ、当該板が割れ、これを踏み抜き、約9.1m墜落した。
7	4月	建築工事業	墜落、転落  仮設物、建築物、構築物等	車庫の屋根葺替工事を行っていたところ、高さ3.3mの屋根上から墜落した。
8	5月	小売業	交通事故  動力運搬機	被災者は、事業場の軽トラックで、国道を県内に向かって走行していたところ、被災者の軽トラックがセンターラインをオーバーしたため、対向車線を走行していた大型トラックと正面衝突した。現場は、平坦な道路で、被災者の車両から見て緩やかな左カーブであった。
9	5月	建築工事業	はさまれ、巻き込まれ  建設機械等	火事で焼け残った家屋を解体・撤去し、整地作業をしていたところ、被災者が地面に残った草木の根を剪定していたときに、近くで整地作業を行っていたドラグショベルが後退してきて、轢かれた。
10	5月	畜産業	激突  建設機械等	被災者は、鶏舎内に山積されている鶏糞(鶏糞にもみがらとおがくずが混ざったもの)をトラクター・ショベルを使用して、トラックに積み込む作業をしていた。その後、他の従業員が鶏舎天井の梁とトラクター・ショベルの運転席で胸を挟まれている被災者を発見した。

11	6月	食料品製造業	はさまれ、巻き込まれ 一般動力機械	食料品製造工場において、室内に設置されている粉砕機に右足を巻き込まれ、意識不明状態となっていた被災者を発見した。
12	6月	木材・木製品製造業	はさまれ、巻き込まれ 木材加工用機械	自動送材車式帯のご盤で材を挽いた後、盤台の後部に立ち入った。そのとき、送材車が後進し始め、送材車の木支え装置と帯のご盤の基礎部(コンクリート土台)に腹部を挟まれた。
13	7月	道路貨物運送業	交通事故 動力運搬機	高速道路の高速バス停付近を走行中、バス停に駐車していた大型トラックに後方から追突した。
14	7月	道路貨物運送業	交通事故 動力運搬機	荷の配送後、会社へ帰社する途中、道路をライトバンで走行中にセンターラインをオーバーし、対向車と衝突した。
15	9月	小売業	交通事故 乗物	新聞配達中に村道から国道に出たところ、乗用車と衝突した。村道と国道の交差点には信号機は設置されていないかった。
16	10月	道路貨物運送業	交通事故(道路) 動力運搬機	被災者が運転するトラックが交差点を黄色点滅側から直進したところ、右側から赤色点滅信号の一時停止を怠った乗用車が進入し、被災者トラックの側面部に衝突し、その反動で被災者は助手席側の窓から投げ出され、反転したトラックの下敷きとなった。
17	10月	輸送用機械等製造業	はさまれ・巻き込まれ 一般動力機械	被災者は造型機を用いて自動車用ブレーキディスクの鑄型の中子を製造する業務に従事していた。何らかの理由で造型機の金型の間に上半身を入れたところ、自動運転となっていた造型機の金型に頭部を挟まれて即死した。
18	11月	道路貨物運送業	交通事故 動力運搬機	大型トレーラーに大型角パイプ3本を積んで国道を走行中、対向車線を越え、ガードレールを突き破り、道路と平行している水路に転落、横転した。牽引車は大破し、被災者は車両か荷によって圧迫、外傷を受けた。現場は緩やかな右カーブの手前付近である。
19	11月	清掃・と畜業	はさまれ、巻き込まれ 一般動力機械	被災者は1人でキャタピラー駆動の手押し式除雪機の点検及び試運転を行っていたところ、後進してきた当該除雪機に押された状態のまま約1.5m背後にあったホテルの外壁との間に挟まれた。
20	12月	その他の事業	交通事故 動力運搬機	被災者は道路工事現場事務所において打ち合わせをした後、当該現場にて就労中の自社警備員に声をかけるため、国道の脇のガードレールの間から作業現場へ横断しようとしたところ、同国道を走行していた12tトラックにはねられた。